

各 位

2017年11月21日

株式会社 オロ

アラヤ株式会社が実践、案件粗利率を 3.5%向上した クラウド ERP「ZAC Enterprise」活用事例を公開

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、アラヤ株式会社（東京都目黒区 代表取締役 中島 重富、以下アラヤ）にお伺いした、オロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）の導入事例インタビューを公開いたします。同社は長らく ZAC をご利用いただいておりますが、近年では案件管理の手法を改善し案件の平均粗利率を 3.5%程度改善するなど、KPI 管理の成果が表れています。

<インタビューピックアップ>

- ・ 翻訳業特有の課題解決に ZAC が最適だった理由とは？
- ・ 案件の平均粗利率 3.5%アップ！アラヤの利益管理の取り組みとは？



■ 翻訳業特有の業務課題を解消するため ZAC を導入、9 年に渡り継続活用

アラヤは、ビジネス文書、学术论文などの文書翻訳をはじめに、ソフトウェアの UI ローカライズ、パンフレット・Web サイトなどクリエイティブの多言語対応まで、幅広いニーズに対応をした翻訳サービスを提供しています。「煩雑な粗利計算」「外貨建て支払」といった翻訳業特有の業務課題を抱えていた同社は、経理業務を効率化するシステムの導入を検討していました。システム選定においては、ZAC の案件管理プロセスが翻訳業務の流れにフィットする点や、購買業務における同社独自の業務処理にもカスタマイズで対応可能といった柔軟性を高く評価し、ZAC の導入を決断。以来、9 年以上に渡って ZAC を継続活用しています。

■ 経営環境の変化に対応するため、ZAC を活用した業務改革に着手

ZAC の導入により、タイムリーな粗利計算、外貨建ての支払業務の効率化が実現。経理担当者の作業時間は半減され、「粗利計算の効率化」「経理業務の効率化」が達成されています。近年では、コンサルティング案件が増加するなど、同社を取り巻く経営環境の変化に対応するため ZAC の運用方法を変更。さらに ZAC を活用した利益創出の取り組みを実践することで、案件平均粗利率を 3.5%向上させることに成功しています。

翻訳業を取り巻く経営環境の変化の中で、アラヤが実践する ZAC を活用した案件マネジメントとは？

アラヤ様の導入事例インタビューをぜひご覧ください。

【ZAC 導入事例インタビュー】

<https://www.oro.com/zac/casestudy/case58.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 担当：藤澤 TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」の特長

「ZAC Enterprise」はプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP です。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を有し、業務効率化による生産性の高い利益体質の組織を実現します。2006 年の提供開始以来、400 社以上の導入実績、100,000 ライセンス以上の販売実績を有しております。

特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

クラウド・SaaS 型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンタで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。

特長2 パラメータ設計の機能優位性

「ZAC Enterprise」はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

「ZAC Enterprise」は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP と言えます。

主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 JAL インフォテック	株式会社ベクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社京急アドエンタープライズ
住友林業情報システム株式会社	株式会社 JTB プランニングネットワーク
みらいコンサルティング株式会社	株式会社アイ・エム・ジェイ
株式会社 INA 新建築研究所	太陽有限責任監査法人

■ 株式会社オロについて <https://www.oro.com/>

オロは、創業以来、「より多くの幸せ・喜びを提供する企業」になることを経営理念と定め、事業運営を行っています。その実現のために、「Technology×Creative」をスローガンに最先端の技術分野に挑戦し続け、テクノロジー・オリエンテッド・カンパニー（技術志向の企業）として、企業の内側と外側を強くするソリューションを提供しています。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド ERP「ZAC Enterprise」の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、企業が外部に対して行うマーケティング・広報・採用活動等を支援するサービスのことで、デジタルを基軸としたコミュニケーション戦略の立案・実行を中心とするウェブマーケティング、ウェブインテグレーションを提供しています。

■ 会社概要

社名	株式会社オロ	https://www.oro.com/
設立	1999年1月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 198人 / 連結 334人	(2017年6月30日現在)
事業内容	ビジネスソリューション事業	<ul style="list-style-type: none">・クラウド ERP「ZAC Enterprise」 (https://www.oro.com/zac/) の開発・提供・クラウド PSA「Reforma PSA」 (https://www.oro.com/reforma-psa/) の開発・提供 コミュニケーションデザイン事業 (https://www.oro.com/cd/) <ul style="list-style-type: none">・企業のデジタルマーケティング支援 (https://www.oro.com/cd/)・企業のグローバルコミュニケーション支援 (https://www.oro.com/global/)
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-15-19 アゼット錦 3階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北一条西 6-2 損保ジャパン日本興亜札幌ビル4階
国内子会社	株式会社オロ宮崎	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3階
海外現地法人	中国・台湾	欧楽科技（大連）有限公司 欧楽科技（大連）有限公司 上海分公司 欧楽科技（大連）有限公司 広州分公司 大連奥楽广告有限公司 台湾奥楽股份有限公司
	ASEAN	ORO Malaysia Sdn. Bhd. ORO Vietnam Co., Ltd. ORO (Thailand) Co., Ltd.